

邑楽町伝統芸能

フェスティバル



古来より日本各地で行われてきた郷土芸能・文化は邑楽町内でも数多く存在し、世代交代をしながら活発に活動をしています。少子高齢化や国際化、文化の多様化などにより伝統的な郷土芸能・文化活動が減少しつつある昨今、町内で活動している伝統文化団体が一堂に会し、その活動の成果を発表します。地域コミュニティの活性化と伝統文化に対する理解を深めることを目的として、平成29年度から開催しています。

呈茶会

邑楽町茶華道会

▼時間…正午～午後三時三〇分
▼会場…中央公民館二階 和室
▼整理券配布…和室前

午前十一時～
先着一五〇名



特別出演

八木節宗家七代目堀込源太一門
七代目 堀込源太さん

令和8年

1月25日(日)

12時30分開演

12時 開場
16時 終演予定

邑楽町中央公民館 邑の森ホール

群馬県邑楽郡邑楽町大字中野2569-1 (邑楽町役場西側)

主催 邑楽町中央公民館 0276-88-1177
協力 邑楽町伝統芸能フェスティバル参加団体

入場
無料

整理券
配布中

プログラム

- 12:30 開会行事
- 12:40 七粋会子組／七粋会
- 13:00 十三坊塚祭囃子保存会
- 13:15 篠塚八木節保存会
- 《休憩》
- 13:40 高島子ども八木節隊
- 13:55 寛永昇会
- 14:15 天王本宿祇園囃子を守る会
- 《休憩》
- 14:45 狸塚八木節保存会
- 14:55 邑楽太鼓盛和会／盛和会鼓組
- 15:20 八木節宗家七代目堀込源太一門

※出演時間は目安になりますので、進行状況により変動する場合があります。

同時開催 邑楽町指定文化財展

- ▼期間 令和8年1月24日(土)～2月1日(日)
- ▼時間 午前9時～午後10時 ※月曜日を除く
- ▼会場 中央公民館1階エントランスロビー (事務室前)
- ▼展示品目
石打光明寺付近出土板碑、石打城跡出土漆箔板碑 (未指定)、バテレン遺跡出土品、行人塚出土遺物、弥生式土器、中世陶器の壺と古銭、縄文時代の石皿、松本23号古墳出土銀象嵌大刀、神谷家文書 (光善寺村水帳)、中野絋一式 (高機・縞本帳)
- ▼天然記念物パネル展示
永明寺のキンモクセイ、神光寺の大カヤ、高島小学校のトウゲミ、長柄神社の桜「エドヒガン」、中野小学校のマツ、五位堂のシラカシ、恩林寺のイチョウ、恩林寺のケヤキ、アリマシノ、中野沼と水生動植物群



七粋会子組ならびに七粋会です。毎週月曜日、午後7時より七区区民館で練習しています。音頭・お囃子・踊りなど募集しています。興味のある方、大人の方、子どもさん、ぜひ遊びに来てください。お待ちしております。
【演奏曲】八木節「中野小自慢」、八木節「国定忠治」



邑楽町オリジナルの「おうら囃子」を育成会の子どもたちと年齢の隔てなく楽しく練習をやってきました。練習は十三坊塚区民館にて午後7時から8時まで猛練習しています。子ども達の頑張る姿を見ていただきたいと思います。
【演奏曲】おうら囃子



私たち、大河流寛永昇会は、毎週水曜日に日本舞踊を明るく楽しく、活動しています。今回は、浪花魂、橋場の渡し、青海波の3曲を舞わせていただきます。ご声援よろしくお願いいたします。
【演奏曲】青海波、橋場の渡し、月下の宴



みなさんこんにちは。私たちは、第5区天王元宿に古くから伝わる伝統芸能、「天王元宿祇園囃子」を子ども達を中心に保存継承している団体です。新型コロナウイルスが大流行して以来、練習生やイベント参加者が激減し、定期練習や公民館活動のイベントに参加できない状態が続いてしまいましたが、当守る会のスタッフをはじめ関係者の皆さんの努力により、こうして参加できることを大変ありがたく思います。新人も多く交えての演奏でお聞き苦しいところもあると思いますが、一生懸命演奏しますのでよろしくお願いいたします。また、当守る会では一緒に保存継承をしていた仲間を募集していますので、どうぞ奮ってご参加ください。
【演奏曲】天王元宿祇園囃子



上毛かるたの「そろいの支度で八木節音頭」で知られる上州群馬を代表する伝統芸能八木節を練習・伝承しています。長柄公民館で月2回練習しています。本日は日頃の練習の成果を発揮できるよう頑張りますので、頑張りますので、皆様のご声援をよろしくお願いいたします。
【演奏曲】八木節「国定忠治」



高島子ども八木節隊は今年で23年を迎えました。八木節保存会の先生方のご指導の下、高島地区を中心に幼稚園、保育園から小学6年生までの子どもたちが活動しています。男の子も女の子も仲良く元気いっぱい八木節を後世に伝える為、練習に励んでいます。毎週土曜日に高島公民館で練習していますのでぜひ見学に来てください。
【演奏曲】上州自慢、高島自慢



八木節は、群馬県の郷土芸能として、多くの皆さんに親しまれていますが、いざ自分が身をもって体験してみようとなると、なかなか腰が重いようです。そこで私達は八木節をもっと多くの人に身近に感じ楽しんでいただくためのキツカケ作りになればと、この伝統芸能フェスティバルには毎回参加させていただいています。本日も精一杯ガンバリますので、会場の皆様も是非興味を持ってお楽しみください。
【演奏曲】八木節「国定忠治」



私たち、邑楽太鼓盛和会は子どものサークル盛和会鼓組と一緒に出演させていただきます。日本各地に伝わる和太鼓と盛和会のオリジナルの曲と合わせてお聴きください。
【演奏曲】如月、ぶちあわせ太鼓、大人のぶちあわせ太鼓、三宅島の太鼓



特別出演 八木節宗家七代目堀込源太一門

私たち八木節宗家七代目堀込源太一門は、渡邊一利が堀込源太の名跡を七代目として継承してから、丸一年を迎えました。この一年、私たちは改めて八木節という伝統の重みと、人と人をつなぐ力の大きさを感じてまいりました。宗家としての責任を胸に、日々の稽古を重ね、先人たちが築いてきた八木節の心と技を学びながら、時代とともに進化するその魅力を追求しております。太鼓の響き、笛の音、そして唄声が一つに重なったときに生まれるあの高揚感——そこには、古くから変わらぬ人々の願いや喜びが息づいています。私たちは、昔ながらの八木節の姿を守ることはもちろん、現代に生きる人々の心にも響く新しい表現を大切にしています。遠く離れた地で披露される八木節にも、私たちの心は常に「ふるさと」とともにあり、その一節一節に郷土への誇りと感謝を込めています。そして、何よりも私たちが目指すのは「楽しむ八木節」。演者自身が心から楽しみ、その楽しさが観る人、聴く人へと伝わっていく。そんな八木節を通じて、世代を越えて笑顔が生まれ、人と人とがつながる場をつくっていきたくと思っています。伝統は、守り続けるだけでなく、生き続けるもの。これからも八木節宗家としての誇りを胸に、未来へと響く唄声を紡ぎ続けてまいります。



邑楽町茶華道会は、町内の茶道、華道の各流派が一堂に会し、日頃の作法の習得はもちろん、普及活動をしています。毎年11月第2土日に開催している町民文化祭をはじめ、平成25年度からは県立多々良沼公園の東屋で藤棚呈茶会を開催しています。